



2026 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ク ア ケ
代 表 者 名 代表取締役社長 中山 亮太郎
(コード番号：4479)

問 い 合 わ せ 先 コーポレート本部
コーポレトリレー 金 廷 賢
ョンズ部 部長
TEL. 03-6328-4038

親 会 社 名 株式会社サイバーエージェント
代 表 者 名 代表取締役 藤 田 晋
(コード番号：4751)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 28 日に公表した 2026 年 9 月期（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の通期業績予想について下記のとおり修正しますのでお知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正について

2026 年 9 月期通期 業績予想数値の修正（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,400	百万円 670 ～800	百万円 670 ～800	百万円 590 ～700	円 銭 46.28 ～54.91
今回修正予想（B）	5,850	860	860	740	58.03
増 減 額（B-A）	450	60 ～190	60 ～190	40 ～150	-
増 減 率（％）	8.3	7.5 ～28.4	7.5 ～28.4	5.7 ～25.4	-
（ご参考）前期実績 （2025 年 9 月期）	4,577	447	475	407	31.95

2. 修正の理由

（1）業績予想修正の概要と背景

当社は、旗艦サービスである応援購入サービス「Makuake」において、サポーターの関心が高い家電や

ガジェットジャンルのプロジェクト獲得及び掲載後のグロース支援に注力してきました。その結果、新商品の販売拡大を目指す実行者の獲得と AI 技術等を搭載した最新の家電やガジェットを求めるサポーターの獲得が想定を上回るペースで進み、売上高の成長が加速しています。加えて、広告配信代行サービスを中心とした附随サービスの売上も大幅に伸長しました。これらにより、売上高は前回発表予想を 8.3%上回る 5,850 百万円となる見込みです。

利益面においては、増収による利益押し上げ効果に加え、全社的なコストマネジメントを徹底した結果、営業利益は前回発表予想のレンジ上限を上回る 860 百万円となる見込みです。これに伴い、経常利益、当期純利益及び 1 株当たり当期純利益についても、前回発表予想を上回る見込みとなっています。

なお、更なる成長に向けた戦略的な先行投資については、今後の業績進捗を踏まえつつ機動的に実施する方針であり、本予想は当該投資の最適な執行を織り込んだ上で算定しています。

(2) 今回の業績予想修正のタイミングと今後の業績予想における方針について

第 3 四半期決算発表時点では、第 4 四半期における大型プロジェクト及び付随サービスの売上規模の見込み等に不確実性が残っていたことから、従来の業績予想を据え置きました。その後、大型プロジェクト及び付随サービスの売上が想定を上回って推移する見通しが明確になったことから、今回、通期業績予想を修正するものです。

当社は業績予想の策定にあたり、確度が十分に見込める前提のみを織り込む方針としており、特に Makuake に掲載される大型プロジェクトにおける大幅な額と件数の上振れの可能性を事前に予想へ先取りして反映していません。今後においてこうした規律ある業績予想の前提に対し、実際の事業実績が大きく上回って推移した際には四半期ごとの決算発表等の機会を通じて可能な限り具体的に開示及び説明しつつ、適宜修正等を行い投資家の皆さまにおける業績の予見性を高めていきます。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上